

道徳学習指導案

【内容項目】 C 主として集団や社会との関わりに関すること

(15) よりよい学校生活、集団生活の充実

【教材名】 道徳素材集 あなたたちへのパス 「国歌を高らかに」

1 主題設定の理由

(1) ねらいとする価値

生徒が一日の大半を過ごす学校の校風は、先輩や保護者、地域の人々の長年にわたる努力によって培われたものである。その先輩や地域の人々の思いが凝縮されたものが校歌であり、あらゆる機会にその歌の意味をかみしめ、声高らかに歌うことは、よりよい校風を築き、それを継承していくことにつながるものである。その学校という集団において、自分の役割と自覚を持って生活することは、資質・能力を高め、自分自身を向上させていくことにつながっていく。

(2) 教材について

ニュージーランドに生まれ、高校時代から過ごす日本のラグビー代表選手となったリーチ選手が、日本代表であることに誇りを持ち、歌詞の意味をかみしめ声高らかに国歌を歌う姿を通して、自分が所属する学校の校歌について考える。その校歌に託された思いを知ることにより、所属することの誇りを持ち、よりよい校風を作り、さらなる集団生活の充実に努めようとする姿勢を養っていききたい。

2 本時の指導

(1) ねらい 『校歌』の歌詞に込められた思いを理解し、よりよい学校作りのための自分の役割について考えていく。

(2) 展開の概要

段階	学習活動	指導上の留意点
導入	○ラグビーワールドカップの南アフリカ戦のダイジェスト映像を視聴する。	○ラグビーワールドカップ2015において日本代表が南アフリカ代表に歴史的な大勝利をあげたことを振り返らせる。 ○日本代表チームのキャプテンは、リーチ マイケル選手が務めていたことを知らせる。
展開	○資料「国歌を高らかに」を読む。 ○発問に答える。(ワークシートに記入) 発問 リーチ選手は、どんな思いで海外出身選手に国歌の意味を教えるのでしょうか？ ○意見交換 ○ワークシートに校歌の歌詞を書く。 ○発問に答える。(ワークシートに記入) 発問 歌詞の中で、作詞者や先輩、地域の人々の思いが託されていると思う部分はどこでしょうか？ ○意見交換 ○発問に答える。(ワークシートに記入) 発問 作詞者や先輩、地域の人々は、みなさん○○中学生にどんなことを託しているのでしょうか？ ○意見交換 ○発問に答える。(ワークシートに記入) 発問 その思いを受け、どのような学校生活を送ってきたいと思いますか？ ○意見交換	○「他の海外出身選手にも、日本代表である誇りを持ってほしい」という思いや、ホラニ選手の言うラグビーの精神と同じような意味が歌詞にあることを知らせたいという思いがあったことに気づかせたい。 ○学校にも、先輩や地域の人々の思いが詰まった校歌という歌があることを確認する。 ○書いた歌詞にラインを引かせる。 ○ラインを引いた部分に込められた思いを想像させる。 ○リーチ選手やホラニ選手が、意味をかみしめながら歌い団結したことに再度触れながら考えさせる。
終末	○校歌を聴く。(あるいは歌う)	○今日考えた内容を振り返りながら聴かせる。